地域連携パス(人工呼吸器用)パスシート 移行パス登録番号: 登録時年齢 主観科: 主治医 STFP4· 外泊期 STEP1: 在宅移行決定期 STFP2: 課題抽出期 STEP3: 外泊準備期 STEP5: 退院準備期 STEP6: 退院期 STEP7: 在宅生活初期 一日~ (年 月 日~ 年 月 日) 年 月 日) (年 月 日) 年 日 日~ 年 月 日) 年 月 日~ 年 月 日) 年 月 日~ 年 月 日~ 年 月 日) 年 月 日 年 日 日~ 第2回カンファレンス 第5回カンファレンス 第1回カンファレンス 第3回カンファレンス 第4回カンファレンス 在字医療決定 (情報共有・ 外泊時の状況の確認 (医療評価 λ 院2回日 在宅医療検討 (在宅移行導入検討) 家族面談と情報収集 在宅医療に向け外泊準備 (外泊前カンファ) 外泊 (退院前カンファ) 退院 在宅医療初期 パスシート使用開始 退院にむけての準備 パス終了前カンファ) 意思統一) 年 月 年 月 В 年 月 日 外泊前環境確認 在宅医療開始後 院内情報共有と 在宅移行のイメージ確認 外泊後の問題点 外泊時の問題点 在宅医療の安定化 **宗内・地域での情報共**着 決定を保護者と院内職員で共有 アウトカム 明確化した問題点の解決 地域支援体制 院内•院外外泊 退院 の課題抽出 問題点抽出、明確化 解決の確認 意思統一 各自の役割明確化 の再評価 パス終了可能 の情報共有 在字生活の安定化 医療的ケア技術の習得と必要機器等 の準備 患者の状態観察とケア 衛生材料入手方法、 転棟・転科など 退院後の生活、 第2回カンファレ 機器のメンテナンス 在字移行意思決定 ・社会資源につき情報収集 手続き 外泊前の不安・ 日堂ケアへ参加 ・緊急時対応と連絡先確 患者・ 医師より在宅医療の 必要時開催 問題点を説明、質問 在宅環境整備 安全に退院できる 主なケア実施者決定 院内各担当者と面接 疑問の表出と解決 方法の理解 家族 可能性の説明を受ける ・在字生活上の問題点 援助者の有無確認 ・問題点・課題の明確化 自宅までの移動手段確認 外泊日程決定 ・必要時適切な機関に相 (・緊急時の対応 を適切な機関に相談 ・ファミリールーム利用後の問題点の確 連絡先を再確認) 在字医の検討 外泊時の報告 家族の在宅移行 外泊可能かどうか確認 退院前の病状・ 緊急対応一覧の入力 意思確認 退院処方 患者の病状変化の 在宅医療開始後の 在宅移行の可能性 在宅医療の医学的 医師 移行パス説明 病状•経過説明 有無を把握 外泊前の家庭訪問 退院サマリー 患者の病状を報告 につき家族の 判断を説明 □ 問題点抽出 外泊日程注意点 退院日と外来通院 同意書取得 必要となる在宅医療 □ 必要時在宅医と連絡 訪問看護指示書発行 アンビューなど緊急対応の指導 □ 外泊状況間き取り 保健所・訪看から 今後の在宅医療の □ ファミリールーム依頼用紙記入 音思確認 家族の理解度・反応 を説明 予定説明 同意書取得後 につき詳細説明 呼吸器指示書入力 診療情報提供書作成 家庭訪問報告を受け、 緊急対応一覧の入力 在宅医療介入依頼 MOCOネット説明 を説明 在宅担当に連絡 在字酸表指示書入力 必要な対応検討 パス終了の判断 排痰補助装置指示書入力 呼吸器指示書入力 在字イメージの確認 病棟(トラブル時対応の説明 院内関係者へ 串者・家族のQOI/ADIを評価 現在の看護状況と 緊急対応一覧一部記入 退院日連絡 家族が習得すべき在宅ケアを 外泊時のケア説明 看護師/RST] 主治医•家族面談同席 外泊状況間き取り 外来病棟連絡会 主治医と共に家族の 家族の理解度・ 外泊前家庭訪問 退院前の家族の 退院後訪問結果を 家族の意思・反応確認 家族の理解度・ 家族のケア技術 家族からの電話相談 リンクナ 在宅移行の意思確認 反応を説明 移動方法、家庭環境、準備状況確 家族の精神面、 ケア技術・注意事項 日程調整 すみやかに外来 退院後訪問報告 キーパーソン 移乗 移動の練習 思いを説明 到達度の説明 への応需 家族情報の確認 医療ケアの再評価 主治医に報告 ファミリールーム利用日確認、 援助者確認 ファミリールーム 敌動補翌 垂亩補翌 必要書類確認 同室状況の報告] ファミリールーム利用後の問題点解 〕退院後訪問の日程調整 退院後の通院予定 | 患者 家族の健康 患者 家族状況 看護師 カンファレンス参加 状態・精神状態を確認 □ 在宅に関する家族の意思、 必要機器レンタルなど購入状況把握 各担当者へ第1回 衛牛材料の入手 必要な在宅医療把握 イメージ確認 外泊時の機器手配と移動手段説明 機器のメンテナンス カンファレンス 外泊時の機器と必要 退院時の機器、物品 ケア習得状況の確認 在宅物品手渡し 退院後の物品調節 支援状況の把握と 外泊前家庭訪問 在宅担当 参加依頼 今後の支援の 物品、移動手段説明 体制確認 につき課題があれば 機器と必要物品の 同意書取得の確認 ファミリールーム利用状況の確認 家族の思いを知る 初回外来の確認 家族に生活状況確認 (主治医、病棟師長、 外泊状況聞き取り) 看護師 方向性説明 家庭訪問の報告 説明 問題点があれば説明 在字酸素の設置 状況により次回の 指導の進行状況を確認して、 呼吸器業者に 各職種と情報交換 受け持ちNs、MSW 外泊日程決まれば 在宅手帳アプリ説明 退院時の移動手段を カンファレンス時期 家庭訪問を決定 吸引器の購入確認 退院日連絡 呼吸器科医師, ME 呼吸器業者に連絡 災害対策について説 説明 精神的疲労度を説明 | 吸引器、吸入器購入機器の紹介 家族支援、医療支援等について確 を決める 保健師、心理士) □ ファミリールーム依頼書確認 第3回カンファレンス日程調整] サービス申請可否の 第2回カンファ日程調整 利用可能な福祉 社会資源手続きの進捗状況確認 第4回カンファレンス 第5回カンファレンス 必要な福祉サービス □ 移行パス登録一覧 サービスの説明] 訪看・在宅医へ MSW 確認 在宅サービスの情報収集、提供 | 日常生活用具 補装具の申請確認 福祉サービス進捗 □ 在宅医・訪看へ連絡 日程調整 日程調整(2回目の 温祉サービス 福祉ニーズの把握、評価 今後の支援の方向性 在宅サービス決定確認(在宅医、 状況説明 退院日連絡 入力 □ 外泊状況聞き取り) 医療評価入院中) 利用状況確認 家族の生活状況確認、評価 訪問看護など] 外泊前家庭訪問 退院前面接 家族の疲労や不安を 児や医療的ケア、家庭生活 心理士 家族の想いや必要な (外泊の振り返りと 家族の想いや必要な □病棟にて声かけ カンファレンス参加 カンファレンス参加 に対する想いを把握 支援を説明 退院に向けての想い 支援を説明 継続した心理的支援の 家族の力をアセスメント を把握) 必要性をアセスメント 臨床工学 手技獲得状況・リスク確認 院内関連部署へ 退院前に家族に 医師より呼吸器など 呼吸器·加湿器説明 呼吸器業者へ外泊 外泊時の問題点聴取 退院後は、家族からの 家族と呼吸器業者 □ 在宅呼吸器指導開始 物品準備状況確認 技士(カンファレンス参加 HME装着や移乗など説明 家族の手技獲得 不安材料無いか 準備依頼を受ける 回路交換手技指導 準備物品を依頼する 家族へフィードバック 相談に対応 間の仲介 最終確認 アンビュー準備 状況報告 RST(リハビリ □ バギーへの移乗・調整検討] 車への移乗練習 バギー調整 □ リハビリ介入 □ 在宅リハの要否検討 カンファレンスに参加 保健所(家庭訪問(1ヶ月以内) 家族の身体的・ 外泊後の家族の カンファに参加 oi 診療情報提供書 地域関係者と 患者、家族と面談 外泊時訪問 精神的疲労度、 院内保健師より患者 保健センター 院内保健師と 事前連絡による情報 外泊時訪問予定 思いを把握 看護サマリー受理 カンファレンス開催 地域サービスの情報提供 地域サポート状況と カンファレンス参加 災害時基本 外泊中の様子を 地域医療機関受診調整 家族の情報収集 情報収集 を説明 伝達と、記録参照 退院日,外来受診 (院内保健師) 病院側と共に家庭訪問 情報シート確認 在宅生活報告 院内保健師 による情報収集 院内保健師に報告 予定確認 連絡と情報交換 患者訪問(回/週) カンファレンスに参加し カンファに参加or -般状態・医療処置 訪問医 クリニック名(訪問医 在宅医療支援室より連絡を受ける 情報収集 情報収集 訪問看護ステーション名() (訪問看護・リハ指示書 の確認と指道 訪問看護 外泊時の訪問予定 □ 外泊時訪問 訪問診療、訪問看護 在宅でのケア状況報告 病院で患者・家族と面会 機器のメンテナンス 訪問リハビリ 具体的な訪問看護サービス説明 を説明 訪問リハの内容・頻度 訪問リハビリ施設名(緊急時対応確認 の検討と確認 訪問看護報告書記載 •診療情報提供書受理 ·患者診察·予防接種等 かかりつけ病院名 医療機関 □ カンファレンスに参加 かかりつけ診療所名

院内学級教師・保健所・保護者等を通して地元校の担任教諭と養護教諭との話し合い

地元保育•学校施設名(

地域役所担当(

地域·教育

関係者